

病院に8:30~9:30にお越しください

	検査前日 /	検査当日 /			
		検査前		検査中	検査後
		ご自宅	来院後		
食事	・消化の良い食べ物・飲み物にしましょう。 別紙:【検査前日に食べて良い食物】 ・夕食は、 夜9時(21時)までに 済ませてください。 ・水分は夜9時(21時)以降も摂っていただいてもかまいません。	起床したら、コップ1杯(200ml)の水、お茶、実が入っていないジュースなどを飲んでください。食事は摂らないでください。	食事は摂らないでください。 腸管洗浄液、水以外は飲まないでください。	検査後にお渡しする「下部消化管内視鏡検査(大腸カメラ)を受けられた方へ」をご覧ください。	
清潔					
排泄	排便の有無を覚えておいてください。 血便が見られる場合は、来院後スタッフへお知らせください。	便の状態を確認します。便の性状が うすい黄色の水様便 になったら、 流さずにスタッフをお呼びください。			
診察			【検査の流れ】 ①肛門からカメラを挿入し、空気を入れながら観察をします。 ②お腹が張って、ガスが出そうなときは我慢せずに出してください。ガスを出すと楽になることがあります。 ③ポリープがあった場合は、切除や検査をします。	診察がある方は診察室へご案内します。ポリープ切除や病理生検を行った場合は、2週間以降に結果をご説明します。	
処置 治療 検査	お薬手帳を必ず持参してください。 便が検査できる状態にならない場合は追加で水を飲んで頂くため、500ml程度水を持ってお越しください。院内に自動販売機もございます。 検査の内容によっては入院になる可能性がありますので、必要な方はご準備をしてお越しください(料金がかかりますが、病院の貸し出し品があります)。 腸管洗浄液内服で心配な方は、下着・衣服の替えをお持ちください。	便の状態が検査ができる状態になり、検査順が近づいたら検査着に着替えていただき、点滴をします。その際、指輪、腕時計、湿布、ヒートテック、補整下着、金属類(金属が入っている義歯やかつら、ヘアピン、ブラジャー)などは外していただきます。	約2Lの腸管洗浄液を飲みます。	痛み止め、眠り薬を使用される方へ 検査中、眠り薬の使用を希望される方、または痛みが強く患者様の同意が得られる場合などは、痛み止めや眠り薬を使用することがあります。使用された方は、院内で1~2時間休んでいただきます。 ・出血が多い場合、出血を止める点滴をする場合があります。 ・血圧が高い場合、血圧を下げる薬を使う場合があります。	
薬物療法	夜の9時(21時)に、 以下の□にチェックが入っている下剤を飲みます。 □センノシド錠 2錠  水で服用してください。	・血液をサラサラにする薬、糖尿病の薬を飲んでいる方は中止して頂く場合があります。 (月 日)より □の薬は飲まないでください。		検査の内容によっては入院になる可能性があります。	
内服薬	□ラキソベロン内服液0.75% 1本 コップ1杯(200ml)に1本を混ぜて服用してください。 	(月 日)より □の薬は飲まないでください。			
説明・指導	出血の原因となるため、タバコは検査終了までやめてください。 マニキュア・ジェルネイルはしないでください。	腸の動きを弱める薬や痛み止め、眠り薬を使用する事があります。 検査当日は公共交通機関や送迎でお越しください。	本日の流れ、設備の使い方、下剤の飲み方、観便の方法などをご説明します。 不明な点はスタッフまでお知らせください。		

検査当日この説明用紙を持参してください。症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

聖隷淡路病院 内視鏡室 電話番号:0799(72)5161

検査の変更・中止を希望される方は、平日の8:30~16:30にご連絡をお願いします。検査中の場合、すぐに対応できない場合があります。その場合は、折り返しお電話させていただきます。